

平田駐在所

滋賀県警察では、住宅に対する侵入窃盗、車上ねらい、自転車盗被害において無施錠での被害が大きな割合を占めていることから「ロックでガード」を合言葉に施錠の徹底や防犯機器の設置促進を呼びかけています。

被害が発生してからでは遅いため、住宅においては、短時間の外出でも施錠し、車、自転車については、駐車場、自宅のガレージ、駐輪場において必ず施錠して、みすみず盗難にあわないように「ロックでガード」をお願いします。

平田地区文化祭

日時 11月5日(木)～11月8日(日)
場所 平田コミュニティセンター
内容 作品展示

※新型コロナウイルスの感染防止のためステージ発表とバザーは中止します。
※感染状況により中止になる場合がございます。ご了承ください。

地域子育て支援拠点 つどいの広場

「すずかけっこ」



☆絵本の日

楽しいお話し会です。

日時 9月11日(金)
1部 10:00～(絵本は11:00～)
2部 11:15～(絵本は11:20～)

★絵本の日には混雑を避けるために予約制になります。各回定員6名です。ご希望の時間をお申込みください。

☆食育の話

日時 9月15日(火)
1部 10:00～
2部 10:45～ ★予約制になります。

管理栄養士さんの食に関する楽しいお話です。

※場所はいずれも、平田コミュニティセンター
※新型コロナウイルスの感染状況により、急遽中止になる場合がございます。ご了承ください。

◇編集後記◇

私たちの知っている情緒ある梅雨とはかけ離れた記録的な豪雨が日本列島各所で甚大な被害をもたらし、それが終わると今度はまた記録的な猛暑が各地で記録され、コロナウイルス感染が広がる中で経験したことのないお盆を迎えました。私たちが比較的涼しいと考えていた信州、東北、北海道までも熱中症の心配をしなければならぬ気候変動の影響は止まることなく生活態度を変えなければならぬようです。

平田地区でも様々な恒例の事業が中止となり少し間の抜けた夏となりました。しかしその中でもコロナウイルスに対応する活動が行われているだけでなく雪野山や瓶割山の散策など次の事業再開に向けていろいろところで計画が進んでいます。厳しい状況下でも工夫を凝らして可能な活動を

考えていくことは進歩につながります。

昨年からまちづくり協議会の主要な活動となった雪野山水鉄砲合戦は次年度に向かってより多くの人が参加する事業とするために内容の検討を行うだけでなく広報活動に力を入れることを今年度の活動の中心としています。

他の事業も今年は開催が出来なくても再開時には進歩した活動となるための検討期間と考えればこの厳しい環境下でも夢が膨らみます。

歴史を振り返ってみると好調あるいは順調な時には改革は生まれませんが反対に状況の悪い時に改革があり、進歩につながり社会が発展してきました。今まさに改革し進歩する機会です。今を無駄にしないように考えましょう。

(日陰法師)



ひらたから

ひらたから 2020.9 No.63

雪野山ふるさと街道
Yukinoyama-furusato-kaido

編集・発行 ひらた夢回廊(平田地区まちづくり協議会)・平田コミュニティセンター
☎ 0748-22-1950 IP 050-8034-1950 FAX 0748-22-1950

雪野山ふるさと街道朝の風景。
交通ルールを守り、安全運転を心がけよう!!

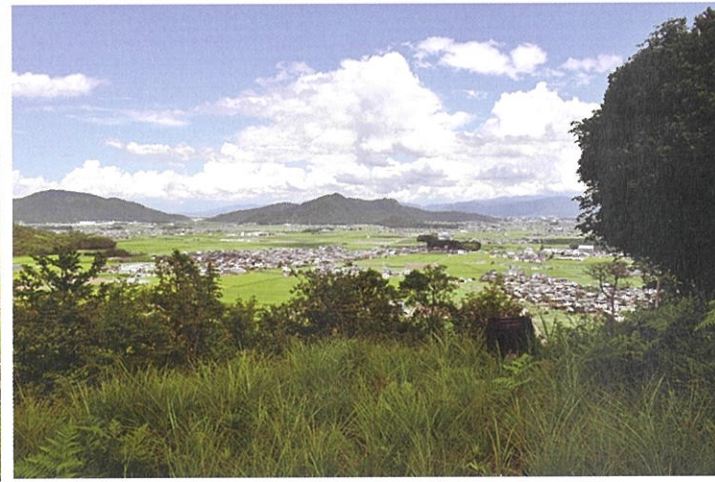
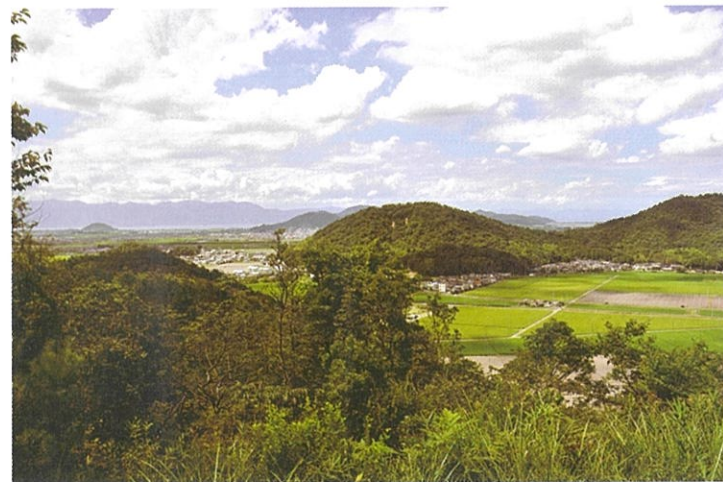
雪野山の旬を楽しみながら山歩きをしてみませんか! (その3)

雪野山山頂(308m)に連なる下羽田町地先の散策コースは標高も低く、気軽にハイキングが楽しめます。なだらかな稜線が続き、その一番高いピークが標高199mの安妃山です。下の写真は、山頂から見る平田地区の景観です。

散策路の側で雁皮(がんび)を見つけました。雁皮はジンチョウゲ科の落葉低木で、古くから和紙の原材料として使われてきました。古来から雁皮紙は「紙の王」といわれ、光沢があり美しく、耐久性に優れ、虫害を受けにくい特徴があり、絵巻物や歌集、経典など貴重な書物に使われていました。

昭和30年代頃の雪野山にはたくさんの雁皮が自生していて、紙の木と呼んでいました。雁皮は生育が遅く、栽培が難しいので、自然に生えているものが使われるため、秋から冬の葉っぱの落ちた頃に採取し、幹から樹皮を剥がし、乾燥させます。子供の小遣い稼ぎでした。

今でも雪野山稜線の日当たりの良い散策路沿いに生えています。ぜひ観察してみてください。9月になれば秋の気配を感じつつ、山歩きを楽しみませんか。



第3回「平田の田園風景」写真コンテスト 作品募集中!

平田地区の特色ある田園風景の魅力を表現した作品を募集しています。今回の募集テーマは地域行事・生活風景ですが、それ以外の作品についても応募できますので、奮って応募ください。

- ◆応募サイズ (A4、4切、ワイド4切)
- ◆応募の決まり 平田地区内で撮影された未発表の作品に限ります。
- ◆応募締切 令和2年12月25日(金)
- ◆応募先 平田コミュニティセンター Tel.0748-22-1950
- ◆賞
 - 最優秀賞(1名) <<賞金3万円・賞状>>
 - 優秀賞(3名) <<賞金1万円・賞状>>
 - 入選(10名以内) <<賞状・賞品>>
- ◆主催 平田地区まちづくり協議会

快適なマスク生活を・・・

新型コロナウイルスの感染予防のため、マスクを着ける生活が当たり前になってきました。連日猛暑が続く中マスクの中は高温多湿状態。

少しでも快適なマスク生活を過ごすため、アロマを使ったマスクスプレーを作りました。

殺菌効果、免疫力アップ、リラックス効果など様々な効果があると言われています。ペパーミントとやレモン

ガラスを使った冷感スプレーやラベンダーなどを使ったリラックススプレーなど自分の好みに合わせたマスクスプレーを作りました。

まだまだ暑い日が続きます。感染予防とともに熱中症にもお気を付けください。



命のバトン推進

もし、愛する子供が倒れたら?
大切な家族が倒れたら?
大事な友達が倒れたら?
何時もお世話になっているご近所の方が倒れたら?

あなたはなにが出来ますか?

ある日突然、あなたの周囲の方倒れ、亡くなる。

そんなことはない?

いや、これは特別なことではなく、誰にも起こりうることなのです。その中でもあなたが助けることが出来る「救える命」「つながる命」があります。その方法の一つに、現在平田地区で進めている【命のバトン】があります。

【命のバトン】とは、持病やかかりつけの病院、緊急時の連絡先などの情報を入れたケースを冷蔵庫に保管し、急病などで急に助けが必要となり、消防署への連絡時や救急隊員が駆け付けた時などにその情報をいち早く確実に知らせ、命を守るためのものです。

あなた、ご近所の住所や電話番号をご存知ですか?

親戚の住所をご存知ですか?

緊急連絡時に最低でもこれらのことを冷静に消防署に連絡できますか?

大切な人の命を救うため、あなたの命を救って貰うため、命のバトンの利用をお勧めします。

申込は平田コミュニティセンターで受け付けています。

